

市橋 香代先生らの論文が日本神経精神薬理学会誌の『NPPR Article Award 2021』を受賞！

◆受賞論文

Prescription patterns in patients with schizophrenia in Japan: first-quality indicator data from the survey of “Effectiveness of Guidelines for Dissemination and Education in psychiatric treatment (EGUIDE)” project. Ichihashi K et al., *Neuropsychopharmacol Rep*, 40(3):281-286, 2020.9. DOI:10.1002/npr2.12122

◆研究概要

2016年にはじまったEGUIDEプロジェクトで、初年度の講習会に先立って、参加44施設における1164人の統合失調症患者さんへの処方パターンを医療の質指標QI(Quality Indicator)を用いて示した。参加施設全体の抗精神病薬の単剤処方率は57%だったが、抗うつ薬の併用は8%、気分安定薬の併用は37%、抗不安薬や睡眠薬の併用は68%だった。毎年の講習の実施に伴い、今後これらの指標がより良い方向に変化していくことが期待される。



市橋先生おめでとうございます！
お祝いの気持ちを込めて市橋先生の「い」を皆で表現しています

